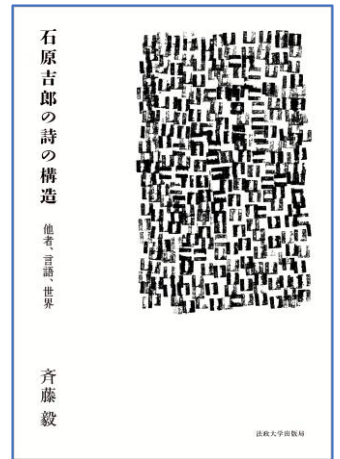


法政大学出版局の書籍が  
1/17 朝日新聞書評に2点掲載されました。

『石原吉郎の詩の構造 他者、言語、世界』  
2025年11月刊 ISBN978-4-588-46028-9  
本体価格3,800円

シベリアの強制収容所を生き延びた詩人・石原吉郎（1915-1977）。難解さをもって知られる詩人のテクストの「構造」に初めて全面的に焦点をあて、解きほぐす画期的な試み。生誕110年、石原作品読解の到達点。



『砂川闘争とは何か 連帯の民衆史』  
2025年10月刊 ISBN978-4-588-31624-1  
本体価格4,500円

米軍立川基地の滑走路拡張計画への抵抗運動「砂川闘争」。警官隊との激しい衝突・流血・勝利を頂点とした従来の歴史解釈からはこぼれ落ちてきた存在や実践に初めて光をあて、砂川闘争の生きられた実相を描きなおす労作。



在庫を確認いただき、ご注文ください。

貴店名・帳合	法政大学出版局	冊数
	<b>石原吉郎の詩の構造</b> 978-4-588-46028-9 3,800円	冊
	<b>砂川闘争とは何か</b> 978-4-588-31624-1 4,500円	冊

ご担当 様

FAX 03-5214-5542

法政大学出版局 行き